

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業概要及び効果検証

No.	単独・補助	事業名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業期間		総事業費	交付金 充当額	効果検証
					始期	終期			
1	単	公共的空間安全・安心確保事業	社会教育課	①感染対策を講じたうえで、館内で講演会等が開催できるよう、感染対策の方策の一つとして、アクリル板のパーテーションを活用する。 ②パーテーション(アクリル板) ③市内公共施設	R3.7	R3.8	128,038	-	図書館、文化財展示館、中央公民館、中央公民館関山分館の計4施設にアクリル板のパーテーションを購入したことで、講演会や講座等での感染対策を講じることができた。
2	単	公共的空間安全・安心確保事業	社会教育課	①館内の空間での感染の機会を削減するために、自動検温器等を設置するとともに、二酸化炭素測定器を導入し、館内や室内の換気の状態を確認する。 ②自動検温器 図書館1台、文化財展示館1台、中央公民館1台、中央公民館関山分館1台 ③市内公共施設	R3.7	R3.8	871,200	-	自動検温器を4台購入し、図書館、文化財展示館、中央公民館、中央公民館関山分館に設置したことで、職員の間接感染機会を削減することができた。
3	単	蓮田市新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のための備品等を購入した。中小企業者等の支援するため ②予算の範囲内で補助金を交付 ③新型コロナウイルス感染症拡大防止対策備品等を購入した市内の中小企業者等	R3.7	R4.3	14,165,800	14,000,000	補助金を交付することで、中小企業者等が新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組むために購入した備品の費用負担の軽減ができた。 (172件の申請に対し、171事業者に補助金を交付。)
4	単	救急活動推進事業	消防課	①-新型コロナウイルス感染症の疑いがある方や、感染者の搬送等を行う際、感染拡大防止対策を行うための備品・消耗品の購入。 ②-備品・消耗品の購入。 ③-蓮田市消防署	R3.5	R4.3	2,819,962	-	マスク2,000枚、アルコール消毒剤140L、ゴーグル300個等を購入し、救急活動や消防活動に活用することで、感染拡大防止につながった。
5	単	消防活動推進事業	消防課	①-消火活動等に使用する空気呼吸器の面体を個人管理とし職員同士の感染拡大防止を行うための備品。面体の共有をやめることで接触をなくし感染防止になる。 ②-備品の購入 ③-蓮田市消防署	R3.8	R3.11	2,550,240	-	空気呼吸器面体92個を購入し、消防活動に活用することで、職員同士の感染拡大防止につながった。
6	単	・消防庁舎維持管理事業 ・南分署庁舎維持管理事業	消防課	①-新型コロナウイルス感染対策を行うために消防署、南分署に設置してある蛇口をセンサー水栓へ変更する工事を行うため。効果としてセンサー付き水栓へ切り替えることにより、蛇口に接触せずに水の入れ切れが可能となり感染対策が図れる。 ②-工事請負費 ③-蓮田市消防署、蓮田市南分署	R3.6	R3.7	664,308	-	2署の水栓を自動水栓とすることで、署内での感染拡大防止の効果があった。(消防署11箇所変更、南分署2箇所変更)
7	単	救急活動推進事業	消防課	①-新型コロナウイルス感染症の疑いがある方や、感染者の搬送等を行う際、感染拡大防止対策を行うための備品・消耗品の購入。 ②-備品・消耗品の購入。 ③-蓮田市消防署	R3.11	R4.3	2,474,725	-	酸素吸入装置セット1台、電動噴霧器1台等の感染対策の備品や消耗品を購入することで、救急活動や消防活動における感染拡大防止につながった。
8	単	保育対策事業費補助金	保育課	①保育園における感染予防対策として手指消毒用アルコール等を購入し、安全な保育を行う。 ②消毒用アルコール液、ビニール手袋、ペーパータオル、手洗い石鹸液 ③市内公立保育園7園	R3.12	R4.3	3,352,273	-	手指消毒液等の感染予防のための消耗品を購入し、市内公立保育園7園に配布したことにより、保育における感染拡大防止につながった。
9	単	公共的空間安全・安心確保事業	保育課	①保育園における感染予防対策として、子どもたちが密にならないように、机を購入する。また、玩具殺菌庫を購入し、安全な保育を行う。 ②保育園の備品購入(机、玩具殺菌庫) ③市内公立保育園(玩具殺菌庫は蓮田南保育園・蓮田みめま保育園)	R3.1	R3.9	862,510	-	4園に机を追加し、密を防ぐことで、感染予防策を講じることができた。また、おもちゃ殺菌庫を新たに2園に導入することで、感染予防策を講じることができた。
10	単	公共的空間安全・安心確保事業	保育課	①心身障害児通園施設(さくら園)における感染予防対策として、子どもたちが密にならないように、机を購入また、消毒用アルコール等の消耗品を購入し、安全な保育を行う。 ②保育園の備品・消耗品購入 ③心身障害児通園施設(さくら園)	R3.7	R3.9	38,619	-	心身障害児通園施設(さくら園)に机を1台追加することで、密を防ぎ、また、サーキュレーターの使用により感染予防策を講じることができた。
11	単	公共的空間安全・安心確保事業	健康増進課	①各公共施設における感染予防対策として手指消毒用アルコール等を購入し、安全に事業を行う。 ②消毒用アルコール液 ③市内公共施設	R4.3	R4.3	181,440	-	手指消毒液252Lを購入し、市内公共施設に整備することで、市役所来庁者や市職員の感染拡大防止につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業概要及び効果検証

No.	単独・補助	事業名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業期間		総事業費	交付金 充当額	効果検証
					始期	終期			
12	単	WEB会議環境整備事業	電算課	①新型コロナウイルス感染症対策を目的として、WEB会議に必要な環境整備を行う。 ②WEB会議の環境整備経費(備品購入費) ③連田市役所会議室	R3.9	R3.11	1,943,904	1,900,000	WEB会議用モバイルWi-Fi4台、PG6台を購入し、WEB会議に必要な環境整備を行うことで、感染対策を講じることができた。
13	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校再開に際して感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障を実施する。 ②消耗品予算 ③市内小・中学校	R3.6	R3.12	2,179,350	-	手指消毒液172缶等を購入することで、市内小・中学校13校における感染対策を講じることができた。
14	単	中学校情報通信ネットワーク整備事業	学校教育課	①GIGAスクールの実現に向け、ICT教育環境の整備を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業に備え、オンラインでの家庭学習が可能となるようインターネット通信環境を整備する。また、令和2年度黒浜中学校改修工事の終了に伴い、黒浜中学校の中央棟・西棟に校内LAN整備をすることで多様な子供たちの学びを保障する。 ②中学校情報化推進事業 ③連田市立黒浜中学校	R3.9	R3.9	10,560,000	-	市内中学校1校において新たに国が進めるGIGAスクール構想に係わる校内LAN整備を行った結果、ICT活用が促進し、感染機会の減少につながった。
15	単	公共的空間安全・安心確保事業	庶務課	①新型コロナウイルス感染症予防のため、備品の購入を行い、飛沫感染の防止を図る。 ②・来客カウンター、打合せテーブル、職員の業務机の間のパーテーション等の設置 ・会議室のアルコールディスペンサー用専用スタンドの設置 ③市庁舎等公共施設	R3.4	R4.3	2,515,370	2,500,000	パーテーション(80cm×80cm)220台、パーテーション(70cm×70cm)290台、アルコールディスペンサー用専用スタンド11台を購入し、整備することで、市来庁者や市職員の感染拡大防止を図ることができた。
16	単	水道事業会計繰出	政策調整課 水道課	①緊急事態宣言により、活動を自粛し、自宅で過ごす時間の増加に伴い、水道使用料が増加しているため、水道料金を減免し、住民の経済的負担の一助とする。 ②水道事業会計の収益補填 ③連田市水道事業	R3.4	R3.5	33,439,545	27,404,000	水道料金の一部を減額することで、経済的負担の軽減を図ることができた。 減額対象件数 26,452件 減額実施額 33,439,545円(税抜)
17	単	公共的空間安全・安心確保事業	水道課	①入室する前に職員及び来庁者の体温を計測することにより感染のリスクを減少させる。 ②非接触型体温計 ③連田市水道事業	R3.11	R3.11	187,000	-	水道庁舎に非接触型体温計を1台設置することで、来庁者や市職員の感染拡大防止につながった。
18	単	公共的空間安全・安心確保事業	水道課	①庁舎トイレの洗面台を自動水栓及び石けんのオートディスペンサーにすることにより感染のリスクを減少させる。 ②自動水栓、石けんオートディスペンサー ③連田市水道事業	R3.5	R4.1	1,126,400	-	水道庁舎に自動水栓4か所、石けんオートディスペンサー5か所を設置することで、来庁者や市職員の感染拡大防止につながった。
19	単	公共的空間安全・安心確保事業	農政課	①農産物加工講習センター加工室の既設手洗い場の水栓を発電タイプの自動水栓への交換及びトイレのタンクに手洗い蓋を新たに設置することで、新型コロナウイルス感染症予防対策や食品衛生上の汚染防止対策を図る。 ②自動水栓1か所、トイレタンク手洗い蓋1か所 ③農産物加工講習センター	R3.10	R4.2	106,700	-	農産物加工講習センターの洗面台の水栓1基を自動水栓に交換し、トイレ便器のロータンクを手洗付に交換したことで、施設利用者及び職員の接触機会を減らし、感染予防や衛生管理を徹底することができた。
20	単	公共的空間安全・安心確保事業	文化スポーツ課	①公共施設における感染予防対策としてアクリルパーテーション等を購入し、安全に事業を行う。 ②備品、消耗品の購入 ③総合文化会館、総合市民体育館	R3.8	R4.11	171,866	-	アクリルパーテーション39枚、ディスペンサー設置台12枚、ディスペンサーボトル10本を購入し、施設内に整備することで、施設利用者及び職員の感染拡大防止に効果があった。
21	補	公共的空間安全・安心確保事業	文化スポーツ課	①事務室及び貸出室に感染防止対策資材(オゾン発生装置)を整備し、公共空間での感染機会を削減する。 ②オゾン発生装置 ③総合文化会館、総合市民体育館	R3.11	R4.2	2,975,500	2,900,000	換気のしにくい諸室にオゾン発生装置を7台設置し、感染症拡大防止に効果があった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業概要及び効果検証

No.	単独・補助	事業名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業期間		総事業費	交付金 充当額	効果検証
					始期	終期			
22	補	公共的空間安全・安心確保事業	文化スポーツ課	①公共施設における感染予防対策として、屋外にテラス席を設置し、休憩時等の来館者の感染機会を削減する。 ②備品の購入 ③総合文化会館	R4.3	R4.3	1,369,500	1,300,000	屋外テラス席を5か所設置し、屋外で休憩や飲食ができるようにし、密を防ぐことで、利用者の感染症拡大防止に効果があった。
23	単	公共的空間安全・安心確保事業	文化スポーツ課	①公共施設における感染予防対策として、屋外トイレを洋式化及び自動水栓とすることで飛沫拡散防止や非接触化を図り、使用者の感染機会を削減する。また、人感センサー付LED照明を導入し、スイッチに触れる機会を失くすことで、感染防止を図る。 ②屋外トイレ改修工事 ③総合市民体育館	R3.7	R4.3	4,851,000	4,800,000	手洗い自動水栓5箇所、便器洋式化4箇所、小便器自動洗浄化3箇所、人感センサー付LED照明16箇所の改修することで、接触の機会を減らし、感染拡大防止につながった。
24	単	家庭生活支援事業(指定ゴミ袋配布)	みどり環境課	①緊急事態宣言を受け、住民が活動を自粛し、自宅で過ごす時間の増加に伴い、家庭から排出されるごみの量も増加し、ごみ袋の需要が増加しているため、ごみ袋の購入費用も大きな負担となることから、30ℓ、45ℓの10枚入り指定ごみ袋をそれぞれ1袋を各世帯に配布し、住民の経済的負担の一助とする。 そのため、廃棄物の処理を行っている一部事務組合である蓮田白岡衛生組合が実施するごみ袋の配布に係る経費を負担する。 ②ごみ袋代、郵送料ほか ③蓮田白岡衛生組合	R3.5	R3.11	27,422,564	26,400,000	生活に必須となる有料指定ゴミ袋を27,663世帯に配布したことで、コロナ禍による収入減に苦しむ家庭への手助けとなった。
25	単	公共的空間安全・安心確保事業	みどり環境課	①公共施設における感染予防対策として、公園のトイレを洋式化及び自動水栓とすることで、飛沫拡散防止や非接触化を図り、使用者の感染機会を削減する。また、人感センサー付LED照明を導入し、スイッチに触れる機会を失くすことで、感染防止を図る。 ②公園トイレ改修工事 ④市内公園	R3.3	R4.12	17,083,000	17,000,000	市内19箇所の公園のトイレの便器洋式化や水栓、照明を人感センサー付にすることで、飛沫拡散防止や非接触化を図り、感染防止につながった。
26	単	蓮田市プレミアム付商品券発行事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内事業者支援、消費喚起、地域経済の活性化を図るため ②予算の範囲内で補助金を交付 ③商工会、プレミアム付商品券取り扱い店舗	R3.10	R4.3	39,718,800	39,700,000	プレミアム付商品券30,000冊を発行することで、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市内事業者への支援・消費喚起、地域経済の活性化につながった。
27	単	水道事業会計繰出	政策調整課 水道課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内事業者支援を目的として、水道料金の減免を行う。 ②水道事業会計の収益補填 ③蓮田市水道事業	R3.4	R3.5	1,674,435	-	市内事業者の水道料金の一部を減額することで、経済的負担の軽減を図ることができた。減額対象件数 625件 減額実施額 1,674,435円(税抜)
28	単	公共交通応援事業	都市計画課	①感染拡大防止対策を実施したうえで、公共交通の維持確保に努めている公共交通事業者に対して、経営を支援し市内公共交通網を維持する。 ②継続運行に係る経費 ③路線バス事業者、タクシー事業者	R4.1	R4.2	8,520,000	8,500,000	バス会社3社、タクシー会社3社の経営を支援したことで、減便・運休はあったものの、終日運行され住民の移動手段は確保されていた。また、運行中のコロナ対策がなされたため、公共交通での移動で感染が拡大したという報告は受けていない。
29	単	自宅療養者支援事業	健康増進課	①自宅療養者に対する食料品等の支援を行う。また、保健所の要請に基づき、パルスオキシメーターの貸与を行う。 ②食料品及びパルスオキシメーター購入 ③自宅療養者	R3.8	R3.10	546,952	500,000	県の事業を補完する形で自宅療養者支援として、食料品の提供及びパルスオキシメーターの貸与を行った。食料品支援17世帯50人分を提供。パルスオキシメーターの貸与4件。自宅療養者の支援だけでなく、外出の必要性を失くすことで感染拡大防止につながった。
30	単	水稲経営次期作支援事業	農政課	①新型コロナウイルス感染症対策に伴う外食産業を中心としたコメの需要減少により、米価下落の影響を受けた水稲経営を行う農業者に対して、次期の水稲作付けに対する種苗費用相当額を交付することにより、水稲経営を行う農業者に支援を行う。 ②交付対象面積に1,000㎡当たり3,500円を乗じて得た額を交付する。(100円未満の端数切捨て) ③営農計画書において水稲作付面積の記載があり、水稲作付計画を提出済みの市内農業者	R3.12	R4.3	5,039,400	5,000,000	交付金の交付により、水稲作付に係る必要経費を軽減することで、水稲経営を行う農業者の事業継続支援につなげることができた。また、今年度の営農計画書の提出率は、昨年度の75%から79%と増加し、農業振興の推進につなげることができた。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業概要及び効果検証

No.	単独・補助	事業名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業期間		総事業費	交付金 充当額	効果検証	
					始期	終期				
31	単	救急活動推進事業	消防課	①心肺停止傷病者に対し自動心臓マッサージ器を使用して対応を図ることで傷病者との密着が少なくなり感染を予防する。救急隊員が直接触れることが少なくなるため感染防止となる。 ②ルカス心臓マッサージシステム ③蓮田市消防署(2台)南分署(1台)	R3.11	R4.2	8,107,968	8,100,000	自動心臓マッサージシステム3台の導入により、コロナ感染の疑いのある傷病者への接触を減らすことができ、感染対策が図れた。	
32	単	救急活動推進事業	消防課	①感染症陽性者及び症状がある傷病者に対する救急活動における資器材の整備充実。資器材の充実により感染対策をより強固にし、救急隊員への感染を予防する。 ②パルスオキシメーターセンサー、酸素吸入装置セット、マスクフィットテストキット、電動噴霧器 ③蓮田市消防署・南分署	R3.11	R4.2	457,028	-	パルスオキシメーター及びマスクフィットテストキット各2台、酸素吸入器1台、自動噴霧器1台を購入し、感染者の搬送を行う際に活用することで、救急隊員の感染防止を実施し、隊員の安全及び感染拡大が図れた。	
33	単	小・中学校AI体温検知カメラ購入	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症防止を図るために、学校玄関にAI体温検知カメラを設置する。 ②備品購入予算 ③市内小・中学校	R4.1	R4.3	6,204,000	6,100,000	市内小中学校13校の玄関計30個所にAI体温検知カメラを設置したことで、入校者の検温を実施し新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。	
34	単	小・中学校ACアダプタ購入	学校教育課	①GIGAスクール構想の支援整備を図るために、児童・生徒が自宅で活用するためのタブレットパソコン用ACアダプタを購入することで多様な子供たちの学びを保障する。 ②小・中学校情報化推進事業 ③市内小・中学校	R4.1	R4.3	10,907,292	10,400,000	国が進めるGIGAスクール構想に係わるタブレット端末の家庭用ACアダプタ4,349台を購入し、ICT活用が促進することで、自宅学習の環境を整備することができた。	
35	単	公共的空間安全・安心確保事業	健康増進課	①保健事業実施の際に、検温カメラを設置し、健康状態の確認を行うことにより、感染拡大防止を図る。 ②検温カメラ購入 ③保健センター	R3.12	R3.12	217,800	-	検温カメラ1台を購入し、保健センターに導入したことで、保健センター利用者の感染拡大防止につながった。	
36	単	防災活動支援事業	危機管理課	①情報通信機材の強化を図り、コロナ渦における防災活動を支援する。 ②情報通信機材整備 ③市民及び災害対策本部・指定避難所など	R3.6	R3.7	2,029,500	-	新たに15箇所の指定避難所との情報通信が可能となった。指定避難所の状況等の情報を一元的に把握し、配信することにより、感染拡大防止につながった。	
37	単	子育て支援対策臨時特例交付金	子ども支援課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか子育て世帯に給付金を支給しているところ、国の支給対象から外れた特例給付対象世帯又はそれに準ずる世帯へも給付金を支給することで、子育て世帯の公平性を保つ。 ②対象児童1人当たり100,000円の給付金 ③児童手当の特例給付受給者又はそれに準ずる所得の方	R4.3	R4.3	67,700,000	63,600,000	国の支給対象から外れた特例給付対象世帯又はそれに準ずる世帯に給付金を支給したことで、子育て世帯の公平性を保ち、コロナ禍の影響を受ける子育て世帯の経済支援につながった。 (交付要件を満たした交付希望世帯に対する交付率100%)(No.49と同事業)	
38	単	子育て支援対策臨時特例交付金	子ども支援課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか子育て世帯に給付金を支給しているところ、国の支給対象から外れた特例給付対象世帯又はそれに準ずる世帯へも給付金を支給することで、子育て世帯の公平性を保つ。 ②対象児童1人当たり100,000円の給付金 ③児童手当の特例給付受給者又はそれに準ずる所得の方	R4.3	R4.7	14,700,000	8,505,000	国の支給対象から外れた特例給付対象世帯又はそれに準ずる世帯に給付金を支給したことで、子育て世帯の公平性を保ち、コロナ禍の影響を受ける子育て世帯の経済支援につながった。 (交付要件を満たした交付希望世帯に対する交付率100%)(No.48と同事業)	
合計								299,863,989	248,609,000	